7. 病院群の構成等

様式Ａ－10別表

基幹型又は地域密着型臨床研修病院の名称（所在都道府県） 船橋二和病院 （ 千葉 ）

基幹型又は地域密着型臨床研修病院				協力型臨床研修病院					臨床研修協力施設					研修プログラム	
所在都道府県	二次医療圏	名称	新規	所在都道府県	二次医療圏	追加・削除	名称	新規	所在都道府県	二次医療圏	追加・削除	名称	新規	名称	定員
千葉	東葛南部	船橋二和病院 （病院施設番号:030150 ）		千葉	千葉		千葉健生病院 （病院施設番号:031412）		千葉	東葛南部		南浜診療所 （病院施設番号:032599）		船橋二和病院医師臨床研修プログラム	12
				千葉	東葛南部		千葉病院 （病院施設番号:030155）		千葉	千葉		千葉健生病院付属まくはり診療所 （病院施設番号:032600）			
				埼玉	南部		埼玉協同病院 （病院施設番号:030130）		千葉	千葉		北部診療所 （病院施設番号:032601）			
				茨城	水戸		城南病院 （病院施設番号:031305）		千葉	東葛南部		船橋二和病院附属ふたわ診療所 （病院施設番号:032603）			
				千葉	千葉		千葉県千葉リハビリテーションセンター 病院施設番号:031400）		千葉	東葛南部		二和ふれあいクリニック （病院施設番号:032604）			
				千葉	東葛北部		東葛病院 （病院施設番号:030162）		千葉	東葛南部		市川市民診療所 （病院施設番号:032626）			
				埼玉	埼玉東部		みさと健和病院 （病院施設番号:030122）		茨城	水戸		城南病院付属クリニック （病院施設番号:041212）			
				東京	区西北部		王子生協病院 （病院施設番号:031126）	○	茨城	水戸		水戸共立診療所 （病院施設番号:041213）			
				神奈川	横浜北部		汐田総合病院 （病院施設番号:031486）	○	神奈川	横浜北部		うしおだ診療所 （病院施設番号:032714）	○		
				東京	北多摩西部		立川相互病院 （病院施設番号:030238）	○	栃木	宇都宮		宇都宮協立診療所 （病院施設番号:032584）	○		
				東京	区西部		中野共立病院 （病院施設番号:034152）	○	栃木	宇都宮		生協ふたば診療所 （病院施設番号： ）	○		
				東京	区西北部		大泉生協病院 （病院施設番号:031458）	○				（病院施設番号： ）			
				千葉	東葛南部		セコメディック病院 （病院施設番号:110002）	○				（病院施設番号： ）			
				千葉	東葛南部		済生会習志野病院 （病院施設番号：031410）	○				（病院施設番号： ）			
				千葉	東葛南部		千葉徳洲会病院 （病院施設番号:030157）	○				（病院施設番号： ）			
				東京	区東北部		柳原病院 （病院施設番号:032369）	○				（病院施設番号： ）			
				東京	区西北部		小豆沢病院 （病院施設番号:030993）	○				（病院施設番号： ）			
				東京	区南部		大田病院 （病院施設番号:031028）	○				（病院施設番号： ）			

基幹型又は地域密着型臨床研修病院				協力型臨床研修病院					臨床研修協力施設					研修プログラム	
所在都道府県	二次医療圏	名称	新規	所在都道府県	二次医療圏	追加・削除	名称	新規	所在都道府県	二次医療圏	追加・削除	名称	新規	名称	定員

病院群を構成する臨床研修病院及び研修協力施設（病院又は診療所に限る）が同一の二次医療圏又は同一の都道府県を越えている場合は、その理由を以下に記載。
・城南病院　城南病院付属クリニック　水戸共立診療所　宇都宮協立診療所　生協ふたば診療所は、所在都道府県および同一の二次医療圏を越えているが、基幹型病院と同一の医療団体に加盟しており、研修制度発足以前から合同の研修医講習会や世代別の研修振り返り等を通じて、研修上の強い連携を保っている。城南病院・城南病院付属クリニック・水戸共立診療所の所在地は医師不足地域であり、地域密着の医療を学ぶ良いフィールドとなっている。当院のプログラムは、３ヶ月の地域医療研修を必修化するなど、地域医療を重視したものとなっており、より一層過疎地域での地域医療を学ぶことを希望する研修医が選ぶ選択肢として、重要となっている。 ・埼玉協同病院　東葛病院　みさと健和病院　王子生協病院　汐田総合病院　立川相互病院　中野共立病院　大泉生協病院　うしおだ診療所　柳原病院　大田病院　小豆沢病院は、同一の二次医療圏および都道府県を越えているが、基幹型病院と同一の医療団体に加盟しており、年3回程度行われている研修医講習会、また世代ごとの振り返りなどで相互の研修医の研修状況・到達を共有、把握しているなど、緊密な連携体制が確保されている。東葛病院・みさと健和病院は共に総合内科を中心とした研修を行っており、規模の違う病院での内科研修が可能。また、埼玉協同病院は地域のお産のニーズが高く、分娩数は５３０件を越えている。以上の事から、制度上の研修目標の達成は可能であり、良質な研修の質が保たれているものと考える。

※　病院群を構成する全ての基幹型病院、協力型病院及び臨床研修協力施設（今回の届出により削除しようとするものを含む。）の所在都道府県、二次医療圏、名称をそれぞれの「所在都道府県」、「二次医療圏」、「名称」欄に記入（既に病院施設番号を取得している研修病院等は番号を「名称」欄に記入）した上で、それぞれの施設が新たに臨床研修協力病院（協力施設）となる場合は「新規」欄に「○」を記入し、また、臨床研修病院（協力施設）を追加又は削除する場合にはそれぞれの施設が以前の病院群に追加されるか、以前の病院群から削除されるかにより「追加・削除」欄に「追加」又は「削除」を記入すること。